

歯科医師届出票について

1. 記入上の注意事項

- (1) 届出票を切り離して記入する。
- (2) 黒ボールペンを用いて、はっきり記入する。(鉛筆、摩擦熱でインクが消えるボールペンは使用しない。)
- (3) 該当する事項に○を付けて選択する場合には、その番号を○で囲む。

2. 記入要領

- (1) 住所 住所の郵便番号を郵便番号欄に必ず記入し、住所欄には番地又は番号まで正確に記入する。
- (2) 氏名 歯科医師免許証に記載されている氏名を正確に記入する。婚姻等により戸籍上の改姓はしたが、歯科医籍上の改姓がなされていない場合には、改姓した戸籍上の氏名を記入し、「(15)備考」欄に「婚姻により改姓」、「歯科医籍の氏名変更申請中」等と明記する。歯科医籍上の改姓はしたが、歯科医師免許証上の改姓がなされていない場合には、改姓した歯科医籍上の氏名を記入する。
メールアドレス 大文字、小文字、記号等を明確に記入する。
例 「1」(イチ)、「I」(アイ)、「l」(エル)
「0」(ゼロ)、「O」(オー)
本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報配信や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に○を記入する。
- (5) 歯科医籍登録番号 歯科医師免許証に記載されている番号を、枠内に右詰めで記入する。
例 第123号の場合 →

第	0	0	0	1	2	3	号
---	---	---	---	---	---	---	---
- (6) 歯科医籍登録年月日 歯科医師免許証を再交付された場合には、「再交付年月日」を記入しないよう特に注意する。
- (7) 従事している施設及び業務の種別 複数の施設に従事していない場合、「従たる施設・業務の種別」欄は無記入とする。

診療所	01 開設者又は法人の代表者	診療所を開設している者、又は診療所を開設する法人の代表者(理事長等)
	02 勤務者	法人の代表者を除く診療所の勤務者(臨床研修医を含む。)
病院	03 開設者又は法人の代表者	病院を開設している者、又は病院を開設する法人の代表者(理事長等)
	04 勤務者	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所の附属病院以外の病院の勤務者(臨床研修医を含む。)
医 育 機 関	05 臨床系の教官又は教員	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所やその附属病院に勤務する臨床系の者(教授、准教授、講師、助教等)
	06 臨床系の大学院生	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所やその附属病院に勤務する臨床系の大学院生
	07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他)	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所やその附属病院に勤務する臨床系の者(医員、臨床研修医、医局員(有給・無給にかかわらず。)、研究生等)
	08 臨床系以外の大学院生	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所やその附属病院に勤務する臨床系以外の大学院生
	09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)	歯学部若しくは医学部を有する大学又は大学研究所やその附属病院に勤務する臨床系以外の者(施設の管理者、基礎系の教授、准教授、講師、助教、研究生等)
介 護 老 人 施 設	10 開設者又は法人の代表者	介護老人保健施設を開設している者、又は介護老人保健施設を開設する法人の代表者(理事長等)
	11 勤務者	法人の代表者を除く介護老人保健施設の勤務者
介 護 医 療 院	12 開設者又は法人の代表者	介護医療院を開設している者、又は介護医療院を開設する法人の代表者(理事長等)
	13 勤務者	法人の代表者を除く介護医療院の勤務者
上 施 記 以 外 の 設 施	14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者	歯学部及び医学部を有していない大学又は大学研究所やその附属機関に従事している者(教授、准教授、講師、助教、大学院生、研究生等)
	15 行政機関の従事者	国、都道府県、保健所、市町村等の行政機関に従事している者
	16 上記以外の保健衛生業務の従事者	血液センター、生命保険会社(嘱託医)、社会保険診療報酬支払基金等の保健衛生業務に従事している者
そ の 他	17 その他の業務の従事者	01~16に含まれない者で、歯科医師としての資格を必要としない業務に従事している者(会社役員等)
	18 無職の者	職業に従事していない者で、休業中、病気療養等休職中の者を含まない。

(8) **主たる従事先** (7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～16を記入した場合の従事先について記入する。
所在地 郵便番号を郵便番号欄に必ず記入し、従事先の所在地欄には市・区・町村名まで記入する。
就業形態 雇用形態にかかわらず、施設で定めた勤務時間（所定労働時間）のすべてを勤務しているか否かで、常勤・非常勤を区別し、いずれかを○で囲む。施設で定めた勤務時間が週32時間未満の場合は非常勤とする。
主たる業務内容 最も長時間従事している業務内容を○で囲む。「3 管理」とは診療や教育・研究とは別に、施設において管理職にある者で、経営や指導等の管理業務を行うこと。
休業の取得 令和4年12月31日現在において、産前・産後休業、育児休業又は介護休業を取得している者は該当する番号を○で囲む。いずれも該当しない場合は、無記入とする。

(9) **従たる従事先** (7)欄の「従たる施設・業務の種別」に01～16を記入した場合の従事先について記入する。
所在地 郵便番号を郵便番号欄に必ず記入し、従事先の所在地欄には市・区・町村名まで記入する。

(10) **従事する診療科名等** (7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07を記入した場合の従事先における診療科名等について、該当するすべての番号を○で囲む。

「5 臨床研修歯科医」 歯科医師法第16条の2の規定により、歯学若しくは医学を履修する課程を置く大学に附属する病院（歯科医業を行わないものを除く。）又は厚生労働大臣の指定する病院若しくは診療所において、卒後1年以上の臨床研修を受けている者。

主たる診療科名の番号 診療科が2つ以上ある場合には、そのうちの主たるものの番号を1つ記入する。
(1つ)

例 ① 歯科 ② 矯正歯科 主たる診療科が「① 歯科」の場合 →

主たる診療科名の番号(1つ)
1

(11) **取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名** 1～5に掲げる広告可能な歯科医師の専門性に関する資格を取得している場合に**該当する資格名すべての番号を○で囲む。**
 1～5の資格名は「医療法第6条の5第3項及び第6条の7第3項の規定に基づく医業、歯科医業若しくは助産師の業務又は病院、診療所若しくは助産所に関して広告することができる事項」(平成19年厚生労働省告示第108号)第1条第2号に基づき広告することができる歯科医師の専門性に関する資格名である。

(12) **歯科医師免許取得の際に歯学課程を修め大学名等** 01～30までの該当する番号を必ず1つ○で囲む。修了した大学院名等の番号を○で囲まない。また、大学の再編・統合・改称により該当の大学名が選択肢にない場合、再編・統合・改称が行われた後の大学名の番号を○で囲む。なお、再編・統合・改称により大学名が変更されている大学は以下の通りである。

- 東日本学園大学 → 13 北海道医療大学
- 東北歯科大学 → 15 奥羽大学
- 城西歯科大学 → 16 明海大学
- 岐阜歯科大学 → 26 朝日大学

(15) **備考** 届出票の記入事項に説明を要すると思われる事項を明記する。医師又は薬剤師免許を併せ有する者はその旨を明記し(「医師免許併有」等)、併有している届出票についても提出する。

3. **提出方法** 必ず歯科医師届出票を切り離した状態で、原則として「(1)住所」を管轄する保健所長に提出する。ただし、「(8)主たる従事先」を管轄する保健所長に提出しても差し支えない。

歯科医師法では、2年に1度の届出が義務づけられています。なお、届出を行わない歯科医師の方は、「医師等資格確認検索システム」(https://licenseif.mhlw.go.jp/search_isei/)に氏名等が原則掲載されません。

《 記入例 》

(1) 郵便番号は必ず記入します。
住所は住民登録とは関係なく、現に居住している場所を都道府県から、番地又は番号まで正確に記入します。

(2) 氏名 免許証に記載されている氏名を正確に記入します。
婚姻等により戸籍上の氏名は改姓したが、歯科医籍上の改姓をしていない場合は、戸籍上の氏名を記入し、「備考」欄に「歯科医籍の氏名変更申請中」等と記入します。
歯科医籍上の改姓はしたが、歯科医師免許証上の改姓をしていない場合は、改姓した歯科医籍上の氏名を記入します。

(7) 複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について記入します。
複数の施設に従事していない場合は、無記入とします。

(8) (7) 欄の「主たる施設・業務の種類」で01～16を記入した場合は、必ず記入してください。

(8) (7) 欄の「主たる施設・業務の種類」で01～05、07及び09～16を記入した場合は、必ず記入してください。

・雇用形態に関わらず、施設で定めた勤務時間(所定労働時間)のすべてを勤務しているか否かで常勤・非常勤を区別します。
施設で定めた勤務時間が週32時間未満の場合は非常勤とします。
・令和4年12月31日現在休業を取得中の場合は、該当する番号を○で囲みます。

(9) (7) 欄の「従たる施設・業務の種類」で01～16を記入した場合は、必ず記入してください。

歯科医師届出票

(令和4年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

〒 777 - 7777	東京 市 区 町村 ΔΔΔ1丁目2番3号
(1) 住所	
厚労 花子	電話 (03 - 4567 - 8901)
(2) 氏名	
メールアドレス ○.△.△.△.△.△	
(3) 性別	1 男 (2) 女
(4) 生年月日	55年8月26日
(5) 歯科医籍登録番号	第345678号
(6) 歯科医籍登録年月日	平成18年5月15日
(7) 従事している施設及び業務の種類	
回答欄	施設の種類 業務の種類
01~18のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種類(1つ) 07	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者 03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者 05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他) 10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者 12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者 14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 上記以外の保健衛生業務の従事者 17 その他の業務の従事者 18 無職の者
従たる施設・業務の種類(1つ) 02	
(8) 主たる従事先(「名称」「所在地」「電話」は、「(7) 欄の「主たる施設・業務の種類」」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)	
ふりがな	〇〇大学付属△△病院 電話 (03 - 5678 - 9012)
名称	
〒 888 - 9999	東京 市 区 町村
所在地	
(「就業形態」「主たる業務内容」「休業の取得」は、「(7) 欄の「主たる施設・業務の種類」」に01~05、07及び09~16のいずれかを記入した者のみが記入すること。)	
就業形態	1 常勤 (2) 非常勤 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。
主たる業務内容	1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 その他
休業の取得	1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業
(9) 従たる従事先(複数の施設に従事している場合、「(7) 欄の「従たる施設・業務の種類」」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)	
ふりがな	〇〇しかりにっく 電話 (03 - 6789 - 0123)
名称	
〒 888 - 9999	東京 市 区 町村
所在地	

裏面へ続く

(2) 電話 固定電話又は携帯電話のいずれかを記入してください。

(2) メールアドレス 大文字、小文字、記号等を正確に記入します。

(2) ※ メールアドレスの利用に同意する場合は無記入とします。

(5)(6) 免許証に記載されている登録番号、登録年月日を記入します。登録番号は右詰めで記入します。
(例) 第1234号→第001234号
免許証を再交付された場合、「登録年月日」欄に再交付年月日を記入しないよう注意してください。
誤って記入した場合、二重線を引いて抹消し、上部余白に正しい事項を記入します。(訂正印は不要)

(7) 複数の施設に従事している場合は、「主たる施設・業務の種類」と、2番目に長時間従事している施設を記入した届出票を1枚提出してください。

(7) 「医育機関」は、歯学部若しくは医学部を有する大学又はその附属機関に勤務している場合に選択します。
歯学部若しくは医学部を有していない大学やその附属病院等に勤務している場合は、「04 病院の勤務者」又は「14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者」を選択します。

(8)(9) 郵便番号は必ず記入し、所在地は、市・区・町村名まで記入します。



R04



(10) (7)欄の「主たる施設・業務の種別」で01～07を選択した場合は、必ず記入してください。複数の診療科に従事している場合には、従事している診療科すべての番号を○で囲みます。

(11) 1～5までの資格を取得している場合、該当するすべての番号を○で囲みます。

(12) 01～30までの該当する番号を必ず1つ○で囲みます。修了した大学院名等の番号を○で囲まないよう注意してください。

(15) 医師又は薬剤師免許を併せ有する場合は、その旨を明記してください。
(例)「医師免許併有」、
「薬剤師免許併有」

婚姻等により氏名の変更申請中の場合は、その旨を明記してください。

(例)「婚姻により改姓」、
「歯科医籍の氏名変更申請中」等

その他、記入事項に説明を要すると思われる事項を明記してください。

(10) 従事する診療科名等	(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。	
従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。 また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。	① 歯科 2 矯正歯科 ③ 小児歯科 4 歯科口腔外科 5 臨床研修歯科医	主たる診療科名の番号(1つ) <input checked="" type="text" value="3"/>
(11) 取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名	医療法に基づいて広告することが可能とされている歯科医師の専門性に関する資格を指す。資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。	
取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。	1 口腔外科専門医 2 歯周病専門医 3 歯科麻酔専門医 ④ 小児歯科専門医 5 歯科放射線専門医	
(12) 歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名等	① 北海道大学 02 東北大学 03 東京医科歯科大学 04 新潟大学 05 大阪大学 06 岡山大学 07 広島大学 08 徳島大学 09 九州大学 10 長崎大学 11 鹿児島大学 12 九州歯科大学 公立 13 北海道医療大学 14 岩手医科大学 15 奥羽大学 16 明海大学 17 東京歯科大学 18 昭和大学 19 日本大学 20 日本大学(松戸歯学部) 21 日本歯科大学(生命歯学部) 22 日本歯科大学(新潟生命歯学部) 私立・外国歯学校 23 神奈川歯科大学 24 鶴見大学 25 松本歯科大学 26 朝日大学 27 愛知学院大学 28 大阪歯科大学 29 福岡歯科大学(口腔歯学部) 30 外国の歯学校	
(13) 出身地	(あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を○で囲むこと。)	
(14) 本届出票の活用に対する確認	各都道府県における歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。	
(15) 備考	<input checked="" type="text" value="同意しない場合"/> <input checked="" type="text" value="歯科医籍の氏名変更申請中"/>	

(10) 従事する診療科が2つ以上ある場合は、そのうち主たる診療科の番号を1つ記入します。

(13) 出身地は都道府県まで記入します。外国の場合は「外国」を○で囲みます。

(14) 同意する場合は無記入とします。

提出期限 翌年1月15日